

[008]附属環境工学研究教育センター研究活動報告

<https://hdl.handle.net/2324/7434592>

出版情報：附属環境工学研究教育センター研究活動報告. 8, 2026-07-10. Center for Research and Education of Environmental Technology, Faculty of Engineering, Kyushu University

バージョン：

権利関係：



5. 社会連携・国際協力・教育啓発活動の記録

5-1. 国内における社会連携活動

5-1-1. 国内学会・講演会・セミナーの主催

グローバル課題研究ハブ

担当者	国内学会・講演会・セミナー名	開催日
伊藤 茜	資源地質学会第 74 回年会学術講演会，座長	2025.6.25-27
米津幸太郎	日本地熱学会令和七年学術講演会	2025.10.21-23

インターフェース課題研究ハブ

担当者	国内学会・講演会・セミナー名	開催日
日高芳樹	西日本非線形科学研究会 2025 ー環境と非線形科学ー	2025.6.28
合志憲一・石田謙司	附属環境工学研究教育センター 特別セミナー 「企業での研究と大学での研究～封止フリー有機 EL を目指して～」	2025.11.21
清野聡子	海の日記念シンポジウム ～玄界灘の魅力と課題を考える～	2025.7.21
清野聡子	うみつなぎシンポ 2026～海を観て測って蘇らせる、自らの知恵と情報で！～	2026.3. 8

ローカル課題研究ハブ

担当者	国内学会・講演会・セミナー名	開催日
中山裕文 小宮哲平	NPO 法人廃棄物地盤工学研究会 講演会「環境法政策の現在地と展望： 主流化、経済化、そして政策統合へ」，アクロス福岡（主催）	2025.6.20
中山裕文 小宮哲平	NPO 法人廃棄物地盤工学研究会 連載講座「今更、人に聞けない、リサイクル工学・廃棄物処理工学」，オンライン（主催）	2025.8.29 2025.9.1 2025.9.5 2025.9.12
中山裕文 小宮哲平	NPO 法人廃棄物地盤工学研究会 第 54 回勉強会「自然界に学ぶ元素の濃集・移動から学ぶ金属リサイクル」，アクロス福岡（主催）	2026.1.15
三谷泰浩 菅原 巧 本田博之 鵜木陽子	GIS 基礎技術研究会	2025.6 から 2026.2 まで講演/ 実習各 8 回
三谷泰浩 本田博之 鵜木陽子	GIS DAYs in 九州 2025 シンポジウム主管	2026.1.31
三木 一	2025 年度資源・素材関係学協会合同秋季大会，座長	2025.9.2-4
小山恵史	2025 年度資源・素材関係学協会合同秋季大会，座長	2025.9.2-4

5-1-2. 国内における講演・講義記録

グローバル課題研究ハブ

講演者	講演／講義題目・場所等	講演／講義日	備考
守田幸路	九州大学の University of Queensland Japan Program for Industry Experience (UQ-JPIE)において「A First Course in Nuclear Reactors」について講義	2025.7.3	教育活動
守田幸路	長崎県立大学佐世保校において「資源・エネルギーと環境問題」について講演	2025.11.7	教育活動
守田幸路	福岡県立鞍手高等学校において「資源・エネルギーと環境問題」について講演	2025.12.2	教育活動
守田幸路	山口県立徳山高等学校において「原子力エネルギーシステムについて ～原子力発電の役割～」について講演	2025.12.18	教育活動
林 克郎	一般財団法人化学物質評価研究機構（CERI）寄付講座 令和7年度後期講座/ 第9講「セラミックス材料化学」 福岡市産学連携交流センター1F 交流ホール	2025.11.8	教育活動
伊藤 茜	第38回若手研究講演会および第43回夏季セミナー ICP 質量分析を用いたクロムの化学種および同位体比からみる地球化学的プロセス、福岡市	2025.7.25	
米津幸太郎	NPO 法人廃棄物地盤工学研究会 第54回勉強会	2026.1.15	

インターフェース課題研究ハブ

講演者	講演／講義題目・場所等	講演／講義日	備考
石田謙司	福岡県立田川高等学校スーパー特進クラスにて特別講義	2025.7.23	教育活動
石田謙司	熊本県立済々黌高等学校「済々未来講座」にて特別講義	2025.10.16	教育活動
石田謙司	佐世保工業高等専門学校にて特別講義	2025.12.16	教育活動
清野聡子	日韓・日米海洋環境シンポジウム(大阪・関西万博対馬ウィーク)セッションA「海ごみの現状とアクション(日韓の専門家)」パネリストとして登壇	2025.5.16	
清野聡子	日韓・日米海洋環境シンポジウム(大阪・関西万博対馬ウィーク)セッションC「海ごみの現状とアクション(日米の専門家)」モデレーターとして登壇	2025.5.17	
清野聡子	「科学のすばらしさを知ってもらう出前講座」(佐賀県庁事業「キミノミチ発見ラボ」)という題目で佐賀清和中学校にて講演した	2025.9.24	

清野聡子	「テーマ：金融・地方創生」という題目で 「NIKKEI ブルーオーシャン・フォーラム ～みんなで一緒に考える海の未来～」にて セッションした	2025.9.26	
清野聡子	「体験、行動変容と市民活動の促進」という 題目で「海洋環境国際シンポジウム みんな の海 国際会議 Vol.2」にてセッションした	2025.10.21	
清野聡子	「岡山ならではの干潟の環境再生の可能性 ～内海の開発の歴史的転換点に～」という題 目で「地球の未来をみんなで考えるシンポジ ウム 玉島の未来に渡り鳥の集う干潟を残 したい～なぜ今干潟なのか～」にて講演した	2025.11. 1	
清野聡子	「対馬の自然環境や生き物を調査・記録しな がら、人と自然の共生を考えよう」という題 目で「令和7年度対馬グローバル大学オンラ インゼミ」にて講義した	2025.7月～2月	教育活動
清野聡子	「自然共生サイト～五島の事例から～」とい う題目で「自然共生社会への道筋—超学際ア プローチから相乗作用を生み行動変容へ—」 にて講演した	2026.3.17	

ローカル課題研究ハブ

講演者	講演／講義題目・場所等	講演／講義日	備考
中山裕文	「リサイクル法制度の役割」、今更、人に聞け ない、リサイクル工学・廃棄物処理工学、NPO 法人 廃棄物地盤工学研究会	2025.8.29	教育活動
小宮哲平	「最終処分場の構造Ⅳ」、廃棄物処理施設技 術管理者講習【基礎・管理課程】最終処分場 コース、(一財)日本環境衛生センター	2025.7.31 2025.11.13	教育活動
小宮哲平	「廃棄物埋立地の構造」、今更、人に聞けな い、リサイクル工学・廃棄物処理工学、NPO 法人 廃棄物地盤工学研究会	2025.9.5	教育活動
小宮哲平	「環境工学」、学校法人福岡建設専門学校	2025.10.1- 2026.3.31	教育活動
三谷泰浩	減災科学Ⅰ・土砂災害／大分大学	2025.4.30	教育活動
三谷泰浩	土砂災害について／福岡市消防局	2025.6.9	
三谷泰浩	インフラメンテナンスにおける点群データ の利活用／北九州 GIS 測量協会	2025.7.4	
三谷泰浩	市町村災害対応統合システム (IDR4M) ／神 奈川県議会・防災警察常任委員会委員	2025.8.20	

三谷泰浩	地域防災への地理空間情報の利活用／第 60 回水工学に関する夏期研修会	2025.8.28	教育活動
三谷泰浩	市町村災害対応統合システム（IDR4M）の開発／日中協会	2025.9.5	
三谷泰浩	減災科学Ⅱ・復旧と復興／大分大学	2025.10.8	教育活動
三谷泰浩	九州大学附属アジア防災研究センターの取組について／愛知県議会総務企画委員会	2025.10.21	
三谷泰浩	地域の防災について考える／糸島市川付行政区防災講演会	2025.11.3	
三谷泰浩	地域での防災の取組について／福津市防災講習会	2025.11.8	
三谷泰浩	地域における防災・減災のあり方～災害リスクコミュニケーション～／福岡市あん・あん塾	2025.11.22	教育活動
三谷泰浩	防災と情報／放送大学	2025.11.30	教育活動
三谷泰浩	地域の防災について考える／国土交通大学・危機管理（九州ブロック管理職級）Ⅲ研修	2025.12.11	教育活動
三谷泰浩	i-Construction の取組について／北九州市 i-Construction 講演会	2026.1.26	
三谷泰浩	①近年の災害状況等について②地域防災について／令和 7 年度糸島市防災士スキルアップ研修	2026.2.8	教育活動
三谷泰浩	市町村災害対応統合システム（IDR4M）の開発／宗像市・近隣市町村防災学習会	2026.2.10	
三谷泰浩	地震に強いまちづくり／大野城市東地区コミュニティ地震防災講習会	2026.2.21	
三谷泰浩	土砂災害について／糸島市怡土校区防災講演会	2026.3.3	
三谷泰浩	地域の災害・防災について考える／ふくつ防災フェス	2026.3.15	
本田博之	模擬講義「点群の利活用～インフラのメンテナンスから防災まで～」・古賀竟成館高等学校	2025.5.27	教育活動
本田博之	地盤工学会九州支部 第 40 回ジオ・ランチミーティング リモートセンシングによる地盤モニタリング ―衛星 SAR データの利活用―	2025.5.30	話題提供
本田博之	道路工学実践教室（実践維持管理工学） 天神山トンネルにおける高度維持管理手法に関する研究	2025.8.7	話題提供

5-1-3. 地域との連携

グローバル課題研究ハブ

担当者	地域との連携内容
守田幸路	佐賀県主催の佐賀県職員を対象とした令和 7 年度佐賀県原子力発電に関する研修において「原子力発電の役割としくみ」について講演（2025.10.16, 2025.10.28 オンライン）
守田幸路	九州経済連合会 九州エネルギー問題懇話会主催の 2025 年度女性リーダーのためのエネルギー勉強会において「日本のエネルギー・環境問題の現状とこれから」について講演（2025.11.22 福岡市）
米津幸太郎	福岡県雨量通行規制見直し検討委員会委員として、地域住民の生活環境の向上を図る
米津幸太郎	福岡県産業廃棄物最終処分場等に係る専門家会議委員として、地域および産業活動環境の向上を図る
米津幸太郎	福岡県公害専門委員 公害に係る水質保全、大気環境保全及び土壌汚染対策に関して専門的な見地からの意見を述べる
今井 亮	鹿児島市立科学館における菱刈鉱山に関する展示の監修
伊藤 茜	福岡県廃棄物処理計画策定に係る専門委員会委員として、地域住民及び産業環境の向上を図る
伊藤 茜	福岡県環境審議会温泉部会の専門委員として、健全な温泉開発の推進および地域住民の良好な生活環境の確保を図る

インターフェース課題研究ハブ

担当者	地域との連携内容
清野聡子	科学好き小学生集団「アンタレス」、中央分析センターの SEM_SU3500 体験（2025 年 4 月 7 日）
清野聡子	2025 年春の市民セミナー ミュージック&サイエンス サイエンスセミナー「環境 DNA から見えて来る海洋生態系の変化」（2025 年 4 月 12 日）
清野聡子	ジオジオマンス「清野准教授と一緒に富江散策」（2025 年 5 月 4 日）
清野聡子	ジオジオマンス「清野准教授と岐宿のジオ・歴史・植物の観察会&講演会」（2025 年 5 月 6 日）
清野聡子	「自然共生サイト勉強会 in 五島列島福江島一地域の自然を守り伝えていく仕組み」（2025 年 5 月 29 日）
清野聡子	NPO 法人産の森学舎「みんなの加茂川・うけつぎつなぐプロジェクト」にて環境 DNA 調査および調査報告会への協力（2025 年 5, 6, 7, 9, 11 月）
清野聡子	海辺の教室 in 福岡今津「干潟のカニの踊り鑑賞会（2025 年 8 月 16 日）
清野聡子	サマースクール in 本屋さん（2025 年 8 月 23 日）
瓜生泰子	
清野聡子	漁師×料理人×研究者 海と漁師のリアルにふれ、恵を味わうイベント 東京 & オンライン 海と漁師を語らう場「UMITOKU」（2025 年 9 月 11 日）
清野聡子	「九州の島の海のネイチャー・ポジティブ!環境 DNA 調査の社会実装始まる～自然と共生する、次の「スタンダード」を作る!～」(リリース 2025 年 10 月 2 日)

清野聡子	パタゴニア福岡「サーフィンが教えてくれること～糸島半島の海岸と砂浜を考える～」ゲスト参加（2025年10月17日）
清野聡子	西区地域環境サポーター養成講座（2025年10月30日）
田村めぐみ	
瓜生泰子	
清野聡子	海辺の教室 in 福岡糸島「古地図をたよりに泉川を歩こう～昔の海岸工事の足跡をたどるウォーキング～」（2025年11月8日）
清野聡子	令和7年度 春日市環境フェア（2025年11月16日）
田村めぐみ	
瓜生泰子	
清野聡子	うみつなぎエクスカーショント「砂浜の危機 糸島芥屋 福岡 玄界灘の海岸侵食」（2025年11月30日）
清野聡子	うみつなぎエクスカーショント「糸島加布里 歴史を訪ねるエクスカーショント」（2026年1月31日）
清野聡子	親子食育教室（西日本新聞社）（2026年2月28日）
田村めぐみ	
瓜生泰子	
清野聡子	海辺の教室 in 五島富江「春の富江干潟 懐かしのカニたちと遊ぼう」（2026年3月22日）
清野聡子	福岡西陵高等学校「アイデア屋」クライアント（2025年度）
田村めぐみ	
瓜生泰子	

ローカル課題研究ハブ

担当者	地域との連携内容
小宮哲平	福岡県，産業廃棄物最終処分場等に係る専門的助言
三谷泰浩	福岡県糸島市における災害リスクコミュニケーション
三谷泰浩	福岡県東峰村の地域防災システムの運用支援
三谷泰浩	福岡県宗像市河東地区地区防災計画立案支援
三谷泰浩	福岡県大野城市東コミュニティ地区防災計画立案支援
三谷泰浩	東峰村災害伝承館の運営

5-2. 国際協力活動

5-2-1. 国際学会の主催

グローバル課題研究ハブ

担当者	学会名，主催・座長など，開催国	開催日
守田幸路	The 32nd International Conference on Nuclear Engineering (ICONE32), 座長，中国	2025.6.22-26

米津幸太郎	Asia Africa Mineral and Geothermal Resources Conference 2025、主催、日本	2025.11.22
伊藤 茜	Asia Africa Mineral and Geothermal Resources Conference 2025、座長、日本	2025.11.22
Saefudin Juhri	Asia Africa Mineral and Geothermal Resources Conference 2025、座長、日本	2025.11.22
米津幸太郎	International Symposium on Earth Science and Technology 2025、座長、日本	2025.11.27-28
伊藤 茜	International Symposium on Earth Science and Technology 2025、座長、日本	2025.11.28-29
Saefudin Juhri	International Symposium on Earth Science and Technology 2025、座長、日本	2025.11.28-29

インターフェース課題研究ハブ

担当者	学会名，主催・座長など，開催国	開催日
石田謙司	KJF International Conference on Organic Materials for Electronics and Photonics 2024, International Committee Member, JAPAN	2025.8.25-28

ローカル課題研究ハブ

担当者	学会名，主催・座長など，開催国	開催日
中山裕文 小宮哲平	CJJC2024, The 14th China-Japan Joint Conference on Material Recycling and Waste Management 共催、座長、富山県富山市	2025.11.27-31
中山裕文 小宮哲平	WASCON2026, The International Conference on the Environmental and Technical Implications of Construction with Alternative Materials, 主催，福岡県福岡市	組織委員会として 2026年5月開催 準備中
小山恵史	The 4 th International Conference on Earth Resources and Geo-environment Technology 2025, 座長, Cambodia	2025.12.11-12
Gde Pandhe Wisnu Suyantara	International Symposium on Earth Science and Technology 2025, 座長, Fukuoka	2025.11.27-28

5-2-2. 国外における講演・講義記録

グローバル課題研究ハブ

講演者	講演／講義題目・場所等	講演／講義日	備考
守田幸路	中国 威海国際経済・貿易交流センターで開催された The 32nd International Conference on Nuclear Engineering (ICONE32)の Workshop 1-CFD にて “Application of Particle-Based Simulation to the Analysis of Multi-Component, Multi-Phase Flows in Fast Reactor Severe Accidents” について講演	2025.6.22	なし
米津幸太郎	The 29th AUN/SEED-Net Steering Committee Meeting and The Signing Ceremony of Cooperative Framework of Project for Enhancement of AUN/SEED-Net as Platform for International Brain Circulation within ASEAN and Japan、招待講演、タイ・バンコク	2026.1.14	

インターフェース課題研究ハブ

講演者	講演／講義題目・場所等	講演／講義日	備考
清野聡子	「テーマ別セッション（気候変動・金融・地方創生）」／「国連海洋会議 公式サイドイベント「持続可能な海洋の実現に向けた社会協働と国際連携—ニースから世界へ向けた戦略提言」（For a sustainable ocean – Forging social collaboration and international partnership from Nice and beyond）」にてセッション、フランス ニース	2025.6.11	なし

ローカル課題研究ハブ

講演者	講演／講義題目・場所等	講演／講義日	備考
中山裕文	インドネシア・Hasanuddin University にて招待講演	2025.6.11	教育活動
Hiroyuki Honda	Toward Advanced Civil Infrastructure Management: Integrating AI, Digital Twins, and Smart Sensing, Kyushu University Forum: Kyudai Now – Ulaanbaatar, Mongolia	2025.9.9	なし

5-2-3. 国外における調査記録

グローバル課題研究ハブ

参加者	調査内容・場所等	期間	備考
米津幸太郎	フィリピン ルソン島中部-西部の地質調査	2025.4	教育活動
米津幸太郎	カンボジア ラタナキリ・シェムリアップ地域の地質調査	2025.6	教育活動
米津幸太郎	エクアドル 地熱地域調査	2025.7	教育活動
米津幸太郎	ケニア・オルカリアおよびメネンガイ地熱発電所における現場試験	2025.8	教育活動
Saefudin Juhri	タンザニア Mbeya・Rukwa・Songwe 地域における地質調査	2025.9	教育活動
伊藤 茜	ニューカレドニアでの河川水質調査	2025.10	教育活動
米津幸太郎	ニュージーランド ロトルア・タウポの地熱地域調査	2025.11	
Saefudin Juhri	カンボジア シェムリアップ周辺地質調査	2025.12	教育活動
伊藤 茜	ケニア・オルカリアおよびメネンガイ地熱発電所における現場試験	2026.2	
米津幸太郎	ニュージーランド ロトルア・タウポの地熱地域調査	2026.3	
伊藤 茜			

ローカル課題研究ハブ

参加者	調査内容・場所等	期間	備考
中山裕文	インドネシアマカッサル市タマンガパ最終処分場におけるメタン放出量に関する現地調査	2025.6.10-13	研究活動

5-3. 学外役員等

グローバル課題研究ハブ

担当者	役員名
守田幸路	原子力規制庁 技術評価検討会外部専門家
守田幸路	三菱 FBR システムズ 高速炉実証炉開発委託事業有識者
守田幸路	日本原子力研究開発機構 客員研究員
守田幸路	日本原子力研究開発機構 安全研究専門委員会委員，炉心損傷分科会主査
守田幸路	佐賀県 環境放射能技術会議委員
守田幸路	鹿児島県 原子力安全・避難計画等防災専門委員会委員
守田幸路	山口県 原子力安全顧問
守田幸路	島根県 原子力安全顧問

守田幸路	雲南市 原子力安全顧問
守田幸路	東京大学 「次世代炉に適合する PRA 手法に係る検討」有識者会議委員
守田幸路	日本原子力学会 標準委員会 リスク専門部会 レベル 2PRA 分科会
守田幸路	日本原子力学会 標準委員会 システム安全専門部会 シビアアクシデント マネジメント分科会委員
守田幸路	日本原子力学会 福島第一原子力発電所廃炉検討委員会 1F 事故探求分科 会委員
守田幸路	日本原子力学会 次世代ナトリウム冷却高速炉の安全設計評価方針検討会幹 事
守田幸路	日本原子力学会 「原子炉過酷事故に対する機構論的解析技術」研究専門委 員会主査
守田幸路	日本原子力学会 九州支部顧問
守田幸路	日本電気協会 原子力規格委員会 安全設計分科会委員
守田幸路	三菱重工業 外部有識者(革新的軽水炉の熔融炉心冷却性能実証試験に関す る技術指導)
守田幸路	三菱総合研究所 廃炉・汚染水・処理水対策事業 審査・評価委員会委員
守田幸路	九州経済連合会 九州エネルギー問題懇話会 エネルギー問題研究委員会委 員
今井 亮	資源地質学会 編集委員
米津幸太郎	資源地質学会 常務委員
米津幸太郎	資源地質学会 総務委員会委員長
米津幸太郎	資源地質学会 評議員
米津幸太郎	資源地質学会 編集委員
米津幸太郎	日本地熱学会 評議員
米津幸太郎	JICA Project for AUN/SEED-Net, 国内連携大学委員
米津幸太郎	ASEAN Engineering Journal, International Editorial Board
米津幸太郎	JOGMEC 地熱貯留層評価・管理技術推進委員会 委員
伊藤 茜	資源地質学会 研究助成金審査委員
伊藤 茜	資源地質学会 編集委員
伊藤 茜	資源地質学会 行事委員
伊藤 茜	資源地質学会 評議員
伊藤 茜	資源地質学会 英文誌編集委員

インターフェース課題研究ハブ

担当者	役員名
石田謙司	(一社)有機エレクトロニクス材料研究会 理事
石田謙司	(公社)応用物理学会九州支部 理事 プログラム担当
石田謙司	KJF International Conference on Organic Materials for Electronics and Photonics (KJF-ICOMEF 2024), International Committee Member

石田 謙司	Compound Semiconductor Week 2026 (CSW2026) , プログラム委員
石田 謙司	北陸先端科学技術大学院大学 教育連携客員教授
石田 謙司	(公財)京都技術科学センター テクノアイデアコンテスト「テクノ愛'24」実行委員会委員、選考委員会委員
石田 謙司	神戸大学異分野共創による次世代卓越博士人材育成プロジェクト審査委員
石田 謙司	(株)センサーズ・アンド・ワークス 社外取締役(技術顧問)
日高 芳樹	核融合科学研究所・メタ階層ダイナミクスユニット・ユニット研究戦略会議構成員
日高 芳樹	日本物理学会 Jr.セッション審査委員
清野 聡子	茨城沿岸海岸保全基本計画改訂検討会委員
清野 聡子	九州農政局国営事業の環境に係る情報協議会委員
清野 聡子	福岡県国土利用計画審議会委員
清野 聡子	福岡県地方港湾審議会委員
清野 聡子	福岡県土地利用審査会委員
清野 聡子	佐賀県廃棄物処理施設専門委員会委員
清野 聡子	佐賀県立伊万里高等学校運営協議会委員
清野 聡子	長崎県海岸漂着物対策推進協議会委員
清野 聡子	長崎県環境影響評価審査会委員
清野 聡子	熊本県環境影響評価審査会委員、流水型ダムに係る環境影響評価審査会委員、環境配慮専門委員
清野 聡子	大分県立日田高等学校におけるスーパーサイエンスハイスクールに係る運営指導委員
清野 聡子	対馬市 海岸漂着物対策推進協議会委員
清野 聡子	中津終末処理場周辺水質等調査委員会委員
清野 聡子	鎌倉海岸七里ガ浜地区侵食対策協議会委員
清野 聡子	笠岡市立カブトガニ博物館運営委員
清野 聡子	渚の交番運営委員会委員
清野 聡子	特定非営利活動法人瀬戸内海研究会議理事
清野 聡子	日本財団国際スポ GOMI 連盟準備委員会評議員
清野 聡子	日本財団スポ GOMI 連盟 評議員
清野 聡子	一般社団法人 BC-ROBOP 海岸工学会代表理事
清野 聡子	一般財団法人みなと総合研究財団中城湾港泡瀬地区環境保全・創造検討委員会委員
清野 聡子	公益財団法人日本海事科学振興財団評議員
清野 聡子	公益社団法人土木学会西部支部幹事
清野 聡子	独立行政法人環境再生保全機構推進活動実施計画及び連携増進活動実施計画認定審査委員
清野 聡子	第 28 回日本水大賞審査部会委員
清野 聡子	水産大学校における「人材育成に係る業界との意見交換会」構成員
清野 聡子	深めよう!My 海探究 2025(日本海洋教育学会) サポーター

ローカル課題研究ハブ

担当者	役員名
中山裕文	環境省令和7年度海洋環境を含むプラスチックごみ流出量インベントリ検討会 委員
中山裕文	福岡市環境審議会 委員
中山裕文	福岡市事業系ごみ資源化推進ファンド運営委員会 委員
中山裕文	福岡市産業廃棄物調査委員会 委員
中山裕文	中津市一般廃棄物処理施設整備検討委員会 委員長
中山裕文	対馬市海岸漂着物対策推進協議会 副会長
中山裕文	古賀市環境審議会 委員
中山裕文	隠岐の島町最終処分場整備事業検討委員会 委員
中山裕文	(公財)廃棄物・3R 研究財団 CE 推進拠点社会実装検討会 委員
中山裕文	エコアクション 21 地域判定委員会 委員
中山裕文	(一社)廃棄物資源循環学会 理事
中山裕文	(一社)廃棄物資源循環学会 九州支部 理事
中山裕文	国際ジオシンセティクス学会日本支部 ジオメンブレン技術委員会 委員
中山裕文	NPO 法人 廃棄物地盤工学研究会 理事
中山裕文	環境・遮水管理センシング技術研究会 衛星リモセン委員長、熱赤外リモセン委員会処分場分科会主査
小宮哲平	福岡県産業廃棄物最終処分場等に係る専門家会議 委員
小宮哲平	(一社)廃棄物資源循環学会 学術研究委員会 委員
小宮哲平	(一社)廃棄物資源循環学会 九州支部 幹事
小宮哲平	NPO 法人廃棄物地盤工学研究会 理事
小宮哲平	環境・遮水管理センシング技術研究会 光ファイバ技術委員会 委員長
小宮哲平	焼却残渣固化式処分システム研究会 技術委員長
三谷泰浩	福岡県防災会議 専門委員
三谷泰浩	福岡県都市計画基本方針等検討委員会 委員
三谷泰浩	福岡県総合計画審議会委員
三谷泰浩	福岡県の地域強靱化を考える懇談会委員 委員長
三谷泰浩	福岡県国土利用計画審議会臨時委員
三谷泰浩	土砂災害に関する避難促進検討会議 委員長
三谷泰浩	福岡都市圏技術ナレッジ・アライアンス制度 委員
三谷泰浩	福岡市 消防局自然災害支援アドバイザー
三谷泰浩	福岡市下水道事業検討委員会 委員
三谷泰浩	糸島市 総合計画審議会 委員
三谷泰浩	糸島市 防災会議 委員
三谷泰浩	糸島市 引津校区 豊かな未来検討委員会委員
三谷泰浩	大野城市 都市計画マスタープラン及び立地適正化計画専門会議
三谷泰浩	行橋市立地適正化計画および行橋市都市計画マスタープラン改定有識者会議 委員

三谷泰浩	国土交通省九州地方整備局	緊急災害対策派遣ドクター
三谷泰浩	国土交通省九州地方整備局	減災コンソーシアム メンバー
三谷泰浩	国土交通省九州地方整備局	事業評価監視委員会 委員長
三谷泰浩	国土地理院九州地方測量部	地理空間情報活用推進に関する九州地区産学官連携協議会委員長および幹事長
三谷泰浩	土工構造物点検及び防災点検の効率化技術	技術検討委員会 委員
三谷泰浩	国土交通省九州地方整備局	i-Construction 産学官連携会議委員長
三谷泰浩	高レベル放射性廃棄物等の地層処分に関する技術開発事業	沿岸部地質環境調査・処分システム評価統合化技術開発 評価委員会 委員
三谷泰浩	高レベル放射性廃棄物等の地層処分に関する技術開発事業	地層処分施設施工・操業技術確証試験委員会 委員
三谷泰浩	九州経済産業局	天然ガス技術委員会 委員長
三谷泰浩	総務省	地域情報化アドバイザー
三谷泰浩	独)エネルギー・金属鉱物資源機構	入札監視委員会 委員
三谷泰浩	公)日本下水道協会	管路更生工法検討調査専門委員会 委員
三谷泰浩	西日本高速道路(株)	九州支社技術アドバイザー委員
三谷泰浩	西日本高速道路(株)	天神山トンネルに関する技術検討会 委員長
三谷泰浩	西日本高速道路(株)	東九州自動車道 臼杵 IC-津久見 IC 間ののり面災害に関する技術検討委員会 委員長
三谷泰浩	九州大学・西日本高速道(株)	連携推進会議 委員長
三谷泰浩	西日本高速道路エンジニアリング九州(株)	技術開発推進委員会 委員
三谷泰浩	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構	人工衛星画像データの土砂災害への活用検討ワーキンググループ 委員
三谷泰浩	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構	大規模災害衛星画像解析ワーキンググループ 委員
三谷泰浩	九州経済調査協会	研究委員
三谷泰浩	国立大学法人東京大学空間情報科学研究センター	客員教授
三谷泰浩	放送大学学園	非常勤講師
三谷泰浩	国立大学法人大分大学	客員教授
三谷泰浩	アジア航測(株)	技術顧問
三谷泰浩	(株)パスコ	技術顧問
三谷泰浩	西松建設(株)	技術顧問
三谷泰浩	土木学会岩盤力学委員会	調査研究部門 委員兼幹事
三谷泰浩	岩の力学連合会	理事
三谷泰浩	岩の力学連合会	国際技術委員会 委員
三谷泰浩	土木学会西部支部	幹事
三谷泰浩	土木学会西部支部	役員候補者選考委員会 委員
三谷泰浩	土木学会	表彰委員会 委員
三谷泰浩	地理情報システム学会	九州支部 支部長，代議員

三谷泰浩	地盤工学会九州支部 評議委員
三谷泰浩	地盤工学会九州支部学生賞 審査員
三谷泰浩	日本建設機械施工協会 九州支部 副支部長
三谷泰浩	非営利活動法人 環境システムフロンティア 理事長
本田博之	土木学会 岩盤力学委員会 論文小委員会 幹事
本田博之	土木学会 岩盤力学委員会 若手による岩盤力学魅力発掘小委員会 委員
本田博之	地盤工学会九州支部 幹事
本田博之	国土地理院九州地方測量部 地理空間情報活用推進に関する九州地区産学官 連携協議会 委員
三谷泰浩	GIS 基礎技術研究会 代表
本田博之	GIS 基礎技術研究会 幹事・事務局長
鵜木陽子	GIS 基礎技術研究会 事務局
鵜木陽子	第 8 回環境 DNA 学会 ポスター発表 審査委員
鵜木陽子	令和 7 年度効果的な内水面水産資源被害防止技術開発事業運営委員会 委員
沖部奈緒子	独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構 金属鉱物資源開発・鉱害防止等専門部会 委員
Gde Pandhe Wisnu Suyantara	Minerals Engineering 誌 Early Career Board Member(若手編集委員)
小山恵史	環境資源工学会 編集委員

5-4. サステイナブル環境工学国際人材育成コース（博士後期課程）

講義 Practical Environmental System Engineering

サステイナブル環境工学国際人材育成コース（博士後期課程）は2002年度に開設された英語による特別コースがベースとなっており、2007～2011年度及び2012～2016年度「国費外国人留学生の優先配置を行う特別プログラム」に採択された「国際環境システム工学特別コース」を通じて進化し、2023年度から「サステイナブル環境工学国際人材育成コース」として再度、採択された。サステイナブル環境工学国際人材育成コースでは、資源・エネルギー及び地域、都市、地球規模での環境問題などのアジアに特徴的な多くの諸課題に対し、複数のディシプリンが協働した教育プログラムによって高度なシステム工学や環境工学に関する専門知識と学際的な知識を体得し、国連が定める持続可能な開発のためのアジェンダ（SDGs）に直接貢献できる実践力を兼ね備えた国際舞台で活躍する研究者・技術者の養成・輩出を行っている。このサステイナブル環境工学国際人材育成コースでは、従来の「国際環境システム工学特別コース」での開講科目を再編し、新しい開講科目によるカリキュラムを開始した。それらの新しい開講科目である地球環境工学統合科目（Practical Environmental System Engineering）と国際環境システム工学第一～第四の講義は、附属環境工学研究教育センターの多目的セミナー室にて開講されている。2024年度のコース学生は17名、2025年度のコース学生は12名であった。

附属環境工学研究教育センターでは、このサステイナブル環境工学国際人材育成コースにおける開講科目のうち「地球環境工学統合科目 Practical Environmental System Engineering」という科目を担当している。講義の内容は、1. 都市の物質循環と廃棄物管理、2. 日本の原子力エネルギー、3. 応用物理学、4. 新しい機能性材料の開発とエネルギーと環境問題の解決、5. 金属鉱床の成因と開発、6. 環境地球化学、7. 資源処理工学および湿式製錬、8. 微生物を利用したバイオ鉱物処理工学、9. 環境GIS、10. 糸島半島沿岸の環境、等であり、専門分野の講義による座学での教育だけでなく、現場での実習、視察を通じて実地での問題解決を学ぶことにより、幅広い知識を持った環境工学関連分野の研究者、技術者の育成を目指している。授業内容と担当教員を表1に示す。

表 1 Practical Environmental Engineering の授業内容と担当教員

1.	Mineral Processing and Hydrometallurgy in Resource Country Associate Professor Gde Pandhe Wisnu Suyantara
2	Minerals Resources Processing, Associate Professor Hajime MIKI
3	Legislation and Policies for a Solid Waste Management and Material Cycles Professor Hirofumi NAKAYAMA
4	Trip to Kyushu Synchrotron Light Research Center in Tosu City Professor Kenji ISHIDA
5	Thermal Convection -Self-Organization and Turbulence- Assistant Professor Yoshiki HIDAHA
6, 7	Geographic Information System (GIS) Professor Yasuhiro MITANI
8	Environmental Geochemistry Associate Professor Kotaro YONEZU
9	Nuclear Energy in Japan Professor Wei LIU
10	Tour to Genkai Energy Park of Kyushu Electric Power Company Professor Wei LIU
11	Hydrothermal Systems and Gold Mineralization Professor Akira IMAI
12	Field Trip to Itoshima Peninsula Coastal Zone Associate Professor Satoquo SEINO
13	Field trip to Taio Underground Gold Mine Associate Professor Kotaro YONEZU and Assistant Professor Akane ITO
14	Biomining Professor Naoko OKIBE
15	Tour -Urban Metabolism: Sewage Treatment and Solid Waste Management in Japan Professor Hirofumi NAKAYAMA